

宇治田原町教育委員会定例会議事概要

令和5年第8回

日 時 令和5年8月29日(火) 13時30分開会

場 所 宇治田原町役場 2階 会議室202

出席者

(教育長) 奥村 博巳

(教育委員)

教育長職務代理者 大嶋 良孝

委員 杉野 三千代

委員 川崎 文男

委員 播磨 幸博

(出席職員職氏名)

教育次長兼学校教育課長 黒川 剛

社会教育課長 立原 信子

学校教育課課長補佐 杉浦 恒

(書記職員職氏名)

学校教育課教育総務係長 星野 聖美

(傍聴者)

なし

1 開会 教育長が第8回宇治田原町教育委員会定例会の開会を宣言する。

2 教育長あいさつ

3 議事録承認

令和5年第6回・第7回宇治田原町教育委員会定例会議事録の承認

4 議事

(1) 報告事項

ア 学校教育課所管事項について

・財産の取得について

(説明) 共同調理場創設時から使用している真空冷却機を更新するため、新たに真空冷却機を株式会社アイホー京都営業所から990万円で取得しようとするもの。

(質疑)

〈委員〉 相手方は1者しかなかったのか、何者かから見積を取っているのか。

〈事務局〉 10者参加の入札で決定している。

イ 社会教育課所管事項について

・町民体育大会について

(説明) この3年はコロナで大会などの実施を見送っていたが、各区へのアンケート徴取とスポーツ協会での協議の結果、今年度からは事業内容を一新し、新たなスポーツイベントとして実施することにした。10月1日日曜日に、住民体育館にてスポーツフェスティバルという形で行い、体力測定やニュースポーツの体験ブースなど、幅広い年代で楽しめるような内容を取り入れていく。9月広報に募集記事を掲載し、当日自由参加とする。

(1) 付議案件

日程第1 令和6年度以降使用小学校教科用図書採択について

(説明) 今回は令和6年度以降に使用する小学校教科用図書を採択する。義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第12条に基づき、山城地区として採択地区が設定されており、7月24日に山城教科用図書採択地区協議会が開催され、本町からは、教育長と大嶋教育長職務代理者が採択委員として出席した。本日は、同法律第13条に基づき、事務局からの説明の後、質疑応答、協議、そして採択を行う。本日採択された教科用図書は、令和6年度から4年間使用されることとなる。

7月24日に開催した山城教科用図書採択地区協議会では、全教科共通した採択基準を設け、それぞれの採択観点を基に各教科ごとに協議した。その採択結果をうけ、本町において義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条に基づき採択を求めるもの。

<採択基準>

- ①学習指導要領に示す目標達成のために工夫されていること
- ②内容や構成が学習指導を進める上で適切であること
- ③使用上の便宜が工夫されていること

<協議の視点>

- ①生徒が主体的に学習に取り組み、思考力・判断力・表現力の育成を図るための配慮があり、学力の向上につながるかどうか
- ②教育を取り巻く多様な価値観のある中、公教育として多種多様な意見がより反映されているか、公平性が担保されているかどうか
- ③管内教員の若年化に伴い、授業の質を確保する上でも、若手教員でも授業がしやすいかどうか
- ④児童が親しみやすく、使いやすく、そして主体的・対話的で深い学びにつなげることができるかどうか

【国語】

地区協議会の採択は光村図書。採択理由は次のとおり。

- ①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、巻末に漢字について、また読書の世界を広げようという項目でまとめられている点
- ②思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、巻末に言語活動を行う際の言葉の材料についてまとめられており、また情報の整理や具体的な手段についても記載されている点
- ③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、各単元の学習内容が見通しを持つところから振り返りまで学習の整理がされていて理解しやすく、活動ごとの視点も細かく示されている点

(質疑)

〈委員〉 地区協議会で採択され光村図書では、子どもたちが主体的に学習に取り組むことができるように各単元の配慮がされている点についての説明はあったが、教科書全体としてどのような配慮がされているか。

〈事務局〉 まず、巻頭に「国語の学びを見渡そう」「ノートの手書き方」が記載されている。また、学習の進め方が示されており、学年で学ぶことを、全学年で比較したり、系統性を確認したりできるように学習内容が整理されている。また、学習のめあてを記入する欄を設けており、主体的に児童が学習できるよう配慮がされている。

【書写】

地区協議会の採択は東京書籍。採択理由は次のとおり。

- ①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、巻末に「書写のかぎ」として、1年生から当該学年までの学習のポイントが全てまとめられている点
 - ②児童が主体的・対話的に取り組むことができる配慮として、目次に小学校6年間で学ぶ内容を整理して表し、その中で当該学年の学習内容を示している点
 - ③学習の進め方や単元ページの構成について、大きくて見やすいレイアウトで示されており、色遣いも落ち着いていて、シンプルで書写の授業に適している点
- (質疑)

〈委員〉 東京書籍の教科書は、各教科等の学習内容や日常生活に生かすことができる書写の能力育成を目指すためにどのような配慮がされているか。

〈事務局〉 目次に小学校全体で学ぶ学習内容、書写の学びとして、姿勢・持ち方、点画の手書き方、書くときの動き、字形、配列、筆記用具・用紙と整理をして表されている。また、「生活に広げよう」「学びを生かそう」のページにおいて、絵日記や生活作文など国語と連動させた言語活動を取り上げ、生活に活用できる書写力の育成を促している。

【社会】

地区協議会の採択は日本文教出版。採択理由は次のとおり。

- ①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、学習上の重要な語句をキーワードとしてルビつきで明示し解説するとともに、本文でもルビつきで太字表記をして注目しやすいようにしている点
- ②思考力・判断力・表現力の育成を図るための配慮として、学習問題を追及・解決する手だてとなる見方・考え方を空間、時間、関係の3つの視点で示し、思考力・判断力を育成できるように工夫している点

③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、既習内容を基に解決方法を考えたり、他者の考えを振り返って話し合ったりするなど、社会科の特徴を生かした主体的・対話的で深い学びを行う場面を積極的に取り入れている点

(質疑)

〈委員〉 今の子どもたちは、思考力・判断力・表現力に課題があると言われているが、社会科において思考力・判断力・表現力の育成を図るために、日本文教出版の教科書では、採択理由の記載以外にどのような配慮がなされているか。また、子どもたちが学習をより身近なものと感じるために、地元京都府のことはどのように記載されているか。

〈事務局〉 学び方・調べ方コーナーが設けられており、読み取り方やまとめ方を示し、観察や見学、表現活動の質を高める配慮がされており、思考力・判断力・表現力の育成につなげている。京都府のことについては、4年生の暮らしを支える水の単元では、身近な天ヶ瀬ダムが取り上げられている。また6年生では、舞鶴の引揚げや、天橋立や室町文化、雪州（雪舟）のことが記載されている。

【地図】

地区協議会の採択は帝国書院。採択理由は次のとおり。

①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、地図の概念から方位や地図記号等の地図の約束、記号凡例や索引等の地図帳の使い方を巻頭に配置し、写真やイラストを用いて丁寧に解説され、地図への知識及び技能を習得しやすい工夫がされている点。また、160万分の1の地図を配置し、第3学年児童でも調べやすい地図になっている点。

②思考力・判断力・表現力の育成を図るための配慮として、地理的条件などの関係から災害の要因を考察できるように、日本列島の自然災害マップ、防災への備えや取組についての資料を掲載している点。

③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、地図を活用して自学自習ができる問い、地図マスターへの道のコーナーを設け、達成感を得ながら社会科の知識や地図活用の技能、社会的見方や考え方を身につけることができるように工夫されている点。

(質疑)

〈委員〉 帝国書院の地図は、3年生からの地図利用に向けてどういった配慮がされているか。

〈事務局〉 帝国書院の地図帳では、初めて地図を手にする第3学年の児童が使用するに当たり、160万分の1の縮尺地図を掲載し、地図活用導入期でも分かりやすくなっている。また、大阪市や京都市、奈良市の中心部の地図を掲載しており、校外学習などにも活用しやすくなっている。

【算数】

地区協議会の採択は啓林館。採択理由は次のとおり。

- ①基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための配慮として、学習活動の中核となるキーワードを強調したり、実際の活動過程を細かく説明したりすることを通して、基礎的・基本的な学習内容を身につけられるようにしている点
- ②児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、多くのデジタルコンテンツが用意されており、解説動画やスライドで児童が自ら問題解決の方法や過程を振り返ることができるようになっている点
- ③各時間の学習にめあてやまとめが設定されており、児童が見通しを持ったり、振り返ったりしながら、主体的に学習が進められるように配慮されている点。また、1時間の流れが分かりやすく、無理のない設定となっている点

(質疑)

〈委員〉 啓林館では、個別での最適な学びの視点からも重要になっているデジタルコンテンツはどれぐらい充実しているか。

〈事務局〉 デジタルコンテンツの数は1, 614点で、検定教科用図書の中で最多。また、解説動画が970点入っており、学び直しや家庭学習でも活用できるようになっている。

【理科】

地区協議会の採択は啓林館。採択理由は次のとおり。

- ①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、各単元末にあるまとめノートでその単元での学びをノート形式で整理できるとともに、情報活用能力や問題解決の力を育むW a C B Tを新設し、QRコードでの補充問題にも取り組むことができるようになっている点
- ②思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、「問題をつかもう」「予想・計画」「結果から考えよう」などでは、対話的・協働的な活動を充実させている点。また、巻末に記録カードの書き方やノートのまとめ方、発表の仕方が示され、表現力が向上する工夫がなされている点
- ③単元を通した問いが生活と結びつけられた、練られたものになっている点

(質疑)

〈委員〉 啓林館の教科書には、理科の授業を自分の生活とつなげ、日常生活の中で理科の意識を高めることができるためにどのような配慮がされているか。

〈事務局〉 啓林館のコンセプトが、「わくわくが膨らむ」「学びが暮らしにリンクする」「学びが未来につながる」「問題解決×ICT活用」となっている。また、問

題の設定、単元を通した問いが生活と結びつけられており、練った内容となっている。

【生活】

地区協議会の採択は啓林館。採択理由は次のとおり。

- ①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、学習活動が「わくわく（見つける）」「いきいき（ともだちとかつどう）」「ぐんぐん（みんなであそぶ）」の3ステップで構成されることにより、学習のパターン化がなされ、児童にとって学びやすくなっている点
- ②児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、児童の主体的な学びへと導く豊富な資料が多く掲載されている点。また、「めくり言葉」に次の活動に向けての児童の気づき、思い、願いが例示されており、単元を通して学びが連続的・発展的に深まる工夫がなされている点
- ③下巻の巻末に、中学年以降への円滑な接続につなげるための2年間の学習を振り返るステップブックを掲載し、学びの接続を大切にしている点

(質疑)

〈委員〉 生活科は、具体的な活動や体験を通して自立への基礎を養う教科であるが、そのような生活の特徴を生かした学びを充実させるために、啓林館の教科書ではどのような配慮がなされているか。

〈事務局〉 啓林館の教科書では、生活科の特徴を生かすために、子どもたちの興味を高めるための資料の配列や教科書の見せ方の工夫がされている。また、QRコードでも、そのまま動画を見たら答えが分かるというものではなく、自分でもっと調べたい、行ってみたいと思わせるような配慮がされている。

*** 休 憩 ***

【音楽】

地区協議会の採択は教育芸術社。採択理由は次のとおり。

- ①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、アイコンで学習内容を可視化し、内容を意識しながら学習を進めることができる工夫がされている点。また、鍵盤ハーモニカやリコーダーの学習では、学年ごとに適切な内容で無理なく系統的に学習できる構成となっている点
- ②児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、キャラクターによる話し合い活動例を示し、言語活動を充実させ自分の考えを持てるようにしている点

③思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、題材の最初のページにめあて、最後のページに振り返りが示されており、指導と評価の一体化を図ることができるようになっている点。また、何を学ぶのかや、何ができるようになったのかを確認しやすいようになっている点

(質疑)

〈委員〉 教育芸術社は、児童が主体的に音楽の演奏を練習するなど、自ら進んで技能を高めることができるように、どんな配慮がされているか。

〈事務局〉 ほぼ全ての題材にQRコードが添付されており、児童が自分でその題材を学ぶことができるよう配慮されている。また、児童の主体性を伸ばすために、その添付されるQRコードは、あえてシンプルな音での見本を示している。

【図画工作】

地区協議会の採択は日本文教出版。採択理由は次のとおり。

①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、制作に必要な知識や技能が紙面に写真と説明文で明記されており、かつQRコンテンツからも手順や技法を動画で確認できるようになっている点。

②思考力・判断力・表現力の育成を図るための配慮として、基底材の形や材料、大きさなど、様々な作品がイメージしやすく掲載されており、表現の幅広さを示し、創造性を培う工夫がされている点。

③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、学習での振り返りの観点が焦点化され、何について振り返り、話し合い等をすればいいのかが分かりやすくなっている点。

(質疑)

〈委員〉 この教科書では、授業を展開する上で、子どもが準備物を準備しやすいとか、身近にあるとか、子どもの創造性を養うためにどのような配慮がされているか。

〈事務局〉 特に低学年では、造形遊びの材料についてシンプルなものが提案されることが多く、児童が身近なもので題材を準備しやすくなっている。

【家庭】

地区協議会の採択は開隆堂。採択理由は次のとおり。

①思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、「生かす・深める」のページで場面設定がされており、学習した内容を活用して具体的なイメージを持って課題解決型学習が行えるようになっている点

②基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮として、ほとんどのページにQRコードが掲載され、多様なコンテンツ（動画や資料、記入カード、動作コンテンツ）をいつでも確認できるようになっている点

③全体としての特徴や創意工夫として、LGBTQに配慮し、性別で色や柄の固定概念を持たないよう多様性を意識した写真やイラストがたくさん掲載されている点。

(質疑)

〈委員〉 裁縫や調理など、実習において、子どもが主体的に学び、活動するためにどのような配慮がされているか。

〈事務局〉 裁縫では、手縫いやミシン縫いの説明で、写真とイラストを織り交ぜて丁寧に掲載されており、それをまねることで、スムーズに活動ができるように配慮がされている。調理実習では、野菜のカットを実物大で掲載しており、子どもがイメージを持ちやすいように配慮されている。また、主体性を育むために、調理実習でも星の数で難易度を示して活動意欲を高める工夫がされている。

【保健体育】

地区協議会の採択は東京書籍。採択理由は次のとおり。

①全体としての特徴や工夫として、QRコンテンツが充実しており、実習や実験動画、アニメーションや思考ツールなど、理解を深めるための工夫がされている点

②基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図る配慮として、学習課題を分かりやすい位置に配置したり、大切な部分は字体を変えて強調するなど、思考を整理しやすいようにしている点

③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、教科書の中に書き込みできるスペースを多く取っており、また自分の考えと他者の考えを比較するなど、交流できる場面の設定がなされている点

(質疑)

〈委員〉 保健教育においても子どもたちの生きる力を育むために思考力・判断力・表現力等の育成を図ることを求められていると思うが、東京書籍の教科書では、そのためにどのような配慮がなされているか。

〈事務局〉 思考力・判断力・表現力等の育成を図るため、全ての単元で各項が4つのステップで構成されており、それぞれのステップの活動が工夫されている。自分の身近な課題から自分の行動を振り返り、課題解決のため自分で考え、その考えを出し合い交流することで、他者の意見を聞き、そして自分の考えを深め、最終、自分自身の生活に役立てることをまとめる流れが構築されている。

【外国語（英語）】

地区協議会の採択は光村図書。採択理由は次のとおり。

- ①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、年間3回の単元のまとめがあり、学習の習熟の度合いを定期的に確かめることができる点。また、単元ごとの振り返りが具体的で、学びの自覚を促しやすくなっている点
- ②思考力・判断力・表現力の育成を図るための配慮として、友達同士で尋ね合う活動が多く取り入れられている点。また、学びを生かして問題解決していくよう設定がされている点
- ③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、豊富なQRコンテンツが掲載されており、家庭学習などで活用できるようになっている点

(質疑)

<委員> 今年度から中学校の英語教員が小学校の授業を担当しているとのことだが、中学校の英語教員が指導するのに、光村図書はどんなメリットがあるか

<事務局> 中学校では、令和3年度以降光村図書の教科用図書を使用しており、同じ出版社の教科用図書を使用するため、単元の構成やフォント、色遣いが同じになる。それは、指導する教員だけではなく、児童にも継続性という点でメリットがあると考えられる。

【道徳】

地区協議会の採択は日本文教出版。採択理由は次のとおり。

- ①道徳的諸価値についての理解を深めるための工夫として、いじめ防止ユニットがあり、いじめ防止について集中的に取り組むことができるようになっている点
- ②物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めるための工夫として「心のベンチ」の欄があり、様々な知識や活動の仕方が取り上げられており、考えを深めるための一助となっている点
- ③情報モラルと現代的な課題の取扱いでは、授業の学習の内容のところに情報モラルと明記されており、子どもが意識しやすくなっている点。また、デジタルシチズンシップだけではなく著作権や肖像権なども取り扱っており、日常生活に照らし合わせて考えられるようになっている点

(質疑)

<委員> この教科書で道徳的な価値についての理解を深めるための工夫として説明があったいじめ防止ユニットという点についてもう少し詳しく説明願う

<事務局> いじめ防止ユニットとは、いじめを間接的に扱った教材、いじめを直接的に扱った教材、いじめ防止コラム、この3つを組み合わせ、いじめについて集中的に学習する「人との関わり」を年間3回、各学期ごとに学習できるよう設定されているものである。

(承認) すべての教科において採決をとり、全員挙手により原案どおり可決された。

5 その他

・なし

6 閉会 教育長が第8回教育委員会定例会の閉会を宣言する。